



せんぽ

4⁻¹⁶

2013.4.16.No,128



期待と喜びいっぱい

- 市内で入園・入学式 -

写真は角館小学校

- 総務課 ☎ 43-1111 ●ホームページ <http://www.city.semboku.akita.jp/>
- 田沢湖地域センター（サポートセンター） ☎ 43-1115・43-1147
- 田沢出張所（サポートセンター） ☎ 43-1351
- 神代出張所（サポートセンター） ☎ 43-1352

- 角館地域センター（サポートセンター） ☎ 43-3309
- 西木地域センター（サポートセンター） ☎ 43-2200
- 松木内出張所（サポートセンター） ☎ 48-2001
- 上松木内出張所（サポートセンター） ☎ 49-2159

市民の皆さんの声を 市政運営に活かす 「行政改革懇談会委員」 を募集します

市では、簡素で効率的な市政の実現に向けて、市の行政改革の指針となる大綱を策定しています。

この大綱の進行管理にあたり、広く市民の皆さんからの意見を反映させるために、仙北市行政改革懇談会を設置し、これからの行政改革について審議していただきます。

なお、委員は、行政運営に優れた学識経験を有する方など15人で、このうち5人を次のとおり募集します。

●募集人数／5人

住宅用太陽光発電 導入補助金

- 補助内容／1キロワットあたり5万円(上限は20万円)
※国や県の補助事業については、取扱事業所や各機関などにご相談ください。
- 問合せ／企画政策課（田沢湖庁舎） ☎ 43-1112

電気自動車用充電器 設置事業補助金

- 次世代自動車の普及で、低炭素化とクリーンな観光地づくり！
- 支援内容／充電設備機器費および設置工事費の1/2以内(1/3以内の場合)上限50万円
 - 対象者／市内に事業所を有する法人または個人事業者等
 - 問合せ／企画政策課（田沢湖庁舎） ☎ 43-1112



4月30日 夜間納税窓口開設 のお知らせ

日中、仕事などで市税を納めることができない方のために、夜間納税窓口を開設します。

また、諸事情により市税を納めることが困難な方のために納税相談窓口も併せて開設しますので、お気軽にご来庁ください。

●日時／4月30日（火）
17時15分～19時

※開設時間に都合がつかない場合は、事前にご連絡ください。

●場所／税務課、角館・西木地域センター

●問合せ／税務課（田沢湖庁舎） ☎ 43-1117

※多重債務に関する相談も随時行っていますので、ご遠慮なく来庁またはご連絡ください。

仙北市 安全・安心メール にご登録ください！

配信される情報

- ◆防災情報 ◆安心情報
- ◆子育て情報 ◆学校情報

空メールで簡単登録！

toroku@anshin.city.semboku.akita.jp

akita.jp

へ空メールを送信。返信されるメールの内容に従って本登録を行ってください。

●問合せ／総合情報センター

☎ 43-3339



上下水道の 各種手続きについて

上下水道の使用を開始するとき、中止するとき、使用者の名義を変更するとき、下水道使用人数（人数制により算定されている方）を変更するときは、届出が必要です。企業局、下水道課、各地域センター、各出張所窓口（印鑑を持参の上、手続きをお願いします）。

なお、中止の手続きを忘れずと、使用しなくても基本料金は発生しますのでご注意ください。また、支払い口座を変更する場合は金融機関窓口での手続きが必要です。

●問合せ／

【水道担当】企業局

☎ (54) 2388

【下水道担当】下水道課（西木庁舎）

☎ (43) 2296

- 応募資格／
①仙北市に住所を有する方
②満20歳以上の方（平成25年4月1日現在）
③行財政改革に関心のある方
④平日の昼間に開催する会議に参加できる方

※ただし、国または地方公共団体の議員・職員は除きます。

●募集期間／平成25年4月16日（火）～25日（木）

●応募方法／所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、持参・郵送・FAX・メールにより応募してください。記載事項は、氏名、住所、生年月日、職業などのほか、行財政改革に関するご意見等です。（応募書類は返却しません。また、応募者の個人情報、選考のため以外には使用しません）

●選考方法／応募された書類により、審査のうえ決定します。※ただし、定数を超える応募があった場合、仙北市の他の協議会、審議会等の委員になつていない方を優先します。

●任期／2年間

●応募用紙／応募用紙は、企画政策課と各地域センターに用意しています。仙北市ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。

●応募先・問合せ／
〒014-1298

仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30

仙北市役所 企画政策課

政策推進係

☎ (43) 1112

FAX (43) 1300

E-mail kikaku@city.semboku.akita.jp

キレイな水で快適な暮らしを 水道加入のお願い

①安全で安心な 水道水のご利用を

市の水道に加入すると、24時間安心して水道水が利用できます。法に定められた水質検査を行っていますので、安全で安心な水道水が利用できます。

水道が利用できる地域にお住まいで、まだ加入していない方は、安心して利用できる市の水道への切り替えをお願いします。

②水道を利用するには

新たに水道を利用するためには、給水装置工事が必要です。工事は市指定工事店が行います。指定工事店以外の事業者が、工事を行うことはできませんので、ご注意ください。

工事を行うときは、企業局への「給水装置工事申込み」が必要ですが、お客様が指定工事店にお申し込みいただくことにより、この手続きを指定工事店が代行します。工事費用は、お客様の負担となります。

行政相談委員が委嘱されました

4月1日付けで、次の3人の方が、総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国の仕事などについての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関との間に立って、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。それぞれ自宅で相談を受け付けているほか、毎月第2水曜日（13時～16時）に神代出張所、毎月第3水曜日（13時～16時）に田沢湖総合開発センターで、定例相談所を開催していますので、お気軽にご相談ください。

【行政相談委員】

◆難波輝子 ☎ (43) 0782

田沢湖生保内字水尻7

◆大染進 ☎ (53) 2690

角館町七日町34

◆小西範子 ☎ (49) 2154

西木町上松木内字中泊97

●問合せ／総務課（田沢湖庁舎） ☎ (43) 1111



ります。詳しくは企業局へお問い合わせください。

水道を利用されている 皆様へのお願い

水道料金は毎月、市で委託した検針員がお客様のお宅のメーターを検針し、それをもとに料金を決定しています。水道のメーターボックスは、お客様に管理していただくことになっていますので、検針員が安全・正確に検針できるようにご協力をお願いします。

①正確に検針できるように、メーターボックスの中を清潔に保ってください。

②メーターボックスの上には、物を置かないようにしてください。

③犬が、出入り口やメーターに近づかないように配慮してください。

④上記の他にも、安全で正確な検針のために、検針員からお客様へご協力をお願いする場合がありますので、よろしくお願ひします。

●問合せ／企業局

☎ (54) 2388

- 総務課 ☎ 43-1111 ●ホームページ <http://www.city.semboku.akita.jp/>
- 田沢湖地域センター（サポートセンター） ☎ 43-1115・43-1147
- 田沢出張所（サポートセンター） ☎ 43-1351
- 神代出張所（サポートセンター） ☎ 43-1352

- 角館地域センター（サポートセンター） ☎ 43-3309
- 西木地域センター（サポートセンター） ☎ 43-2200
- 桧木内出張所（サポートセンター） ☎ 48-2001
- 上桧木内出張所（サポートセンター） ☎ 49-2159

雇用創出制度のお知らせ

従業員の雇用をお考えの皆様
ぜひ事業のご活用をご検討くださ
い。

いずれも、ハローワークの紹介
により雇用対象者を雇い入れるこ
が必要で。

【単独事業】

- ①緊急就職サポート事業
離職者等を雇用し、OJTとO
FF・JTを組み合わせた研修を
行い研修終了時までに対象者を正
規雇用する場合、人件費と研修費
を交付します。

◆OJT＝日常の業務に就きなが
ら行う教育訓練

OFF・JT＝通常の業務を一
時的に離れて行う教育訓練

◆研修期間：自安となる金額

3か月：50万円

6か月：100万円

12か月（1年）：200万円（上
限額）

※参考／1人雇用当たりの交付金
額

※事前に事業計画の提出が必要で
す。

9

②正規雇用奨励事業

事業主都合離職者の安定した正
規雇用を促進するため、事業主都
合離職者を採用する企業に、正規
雇用奨励金を支給します。
※対象者1人につき50万円（国の
トライアル雇用奨励金を併用する
場合は38万円となります）

【市単独事業】

①仙北市雇用創出助成金

市内事業所が市内居住の方を正
規雇用された場合に雇用創出助成
金を交付します。

県事業との併用はできません
が、事業主都合により離職された
方を6か月以内に採用した場合に
限り県（正規雇用奨励事業）事業
との併用ができます。

※対象者一般1人につき15万円、
新卒者1人につき30万円（第1期・
2期の実績により2回に分けて交
付します）

いずれの助成制度も、それぞれ
一定要件が定められています。

詳しくは県ホームページ、市
ホームページ（トップ画面↓市民
情報↓産業・仙北市雇用創出助成
金について）をご覧ください。

●問合せ／商工課（角館中町庁舎
☎（43）3351

仙北市商店街等賑わい 支援事業補助制度を創 設しました

商店街を活性化するための自主
的な活動を通じて、市内消費の拡
大や地域振興を推進することを目
的とした補助制度です。

●補助対象者／補助を受けること
ができる団体は、商店街団体や
5店舗以上の商店で構成される
団体となります。（同業種およ
びチェーン店のみの団体は該当
しません）

●補助対象事業／商店街および商
店の振興発展に有効と認められ
る次の事業で、補助対象経費
の総額が10万円以上のものです。

①商店等の活性化のためのイベン
ト開催事業

②販売促進に結びつく催事等開催
事業

③その他市長が認める事業

●補助対象経費／賃金、報償費、
共済費、旅費、需用費（消耗品
費、印刷製本費）、役務費（手
数料、検査料、保険料、広告料）、
借上料、仮設工事費、原材料費、
その他市長が認める経費

●補助金額／補助対象経費の2分
の1以内で30万円を限度

仙北市市内産品等売込 み支援事業補助制度を 創設しました

市内の小規模企業者が、首都圏
等で開催されるイベント等に出向
いて行う市内産品の販売活動を支
援し、市内産業と商業の活性化を
図ることを目的としたものです。

●補助対象者／補助金を受けるこ
とができる要件は次のとおりで
す。

①本市に住所を有し、事業を営む
小規模企業者であること。

②市税を完納していること。

③許認可等を必要とするイベント
では、当該許認可等を受けて実
施するものであること。

●補助対象事業／補助金の交付対
象となる事業は、首都圏等で行
う販売活動のうち、次の各号の
すべてに該当するものとします。

①複数の事業者が協同して実施す

仙北市商工業起業等広 援事業が変まりました

市内の起業や業務拡張に事業経
費の一部を補助する制度です。

【交付要件】

●事業着手前の申請であること。
●農林漁業、金融・保険、医療・
福祉、風俗営業等の事業でない
こと。

●市内に住所があること。

●市内で事業を行うこと。

●市税を完納していること。

●他の補助制度を受けていないこ
と。

●起業等に要する経費が20万円以
上であること。

●改正点／次の要件を追加

●補助対象者を中小企業基本法第
2条第5項に規定する小規模企
業者（※）であること。

※常時雇用20人以下の企業（商
業またはサービス業は5人以
下）

【対象経費】

●施設整備費、機械等購入費、そ
の他事業開始に係る経費など

●改正点／次の経費を追加

●新規開業を目的とした試験出店

10

のための店舗賃借料
●施設整備等と併せて行うホーム
ページ新規作成経費

【補助額】
●改正点／補助限度額の増額と新
設

●新規起業／補助対象経費の2分
の1以内で対象経費300万円
以下は30万円限度、300万円
超は60万円限度

●業務拡張／補助対象経費の3分
の1以内で対象経費300万円
以下は30万円限度、300万円
超は60万円限度

●試験出店／補助対象経費の2分
の1以内で月額5万円以内、6
か月限度

●申込・問合せ／
商工課（角館中町庁舎
☎（43）3351



ほじょ犬（身体障害者 補助犬）にご理解を！

ほじょ犬は、目、耳や手足に障
がいのある方の生活をサポートす
る「盲導犬」「聴導犬」「介助犬」
のことです。ほじょ犬は、身体障
害者補助犬法に基づき特別な訓練
を受けていて、地域で障がいのある
方と一緒に生活しています。公
共施設、公共交通機関、商業施設、
飲食店、病院などは、ほじょ犬の
同伴を受け入れることが義務付け
られています。皆さんのご理解を
お願いします。

仙北市内では、田沢湖生保内在
住の高橋保生さんが盲導犬とともに
に生活しています。ハイブリット
車等の静かな車両の発見に遅れる
こともあるこのことで、この点に
ついてもお慮をお願いします。

●問合せ／社会福祉課（西木庁舎
☎（43）2288



高橋保生さんと盲導犬ウラン

仙北市障がい者(児)タクシー利用券給付事業について

14

在宅の障がい者等の外出支援を図るため、障がい者等が利用するタクシーの利用料金の一部として利用券を交付する事業を平成25年度から開始します。

利用券の交付枚数は、1か月2枚の交付で、年度内の最大交付枚数は24枚(平成25年度は5月中旬に申請した場合)です。

●対象者/次のいずれかに該当する方(施設入所者は除く)/
◆身体障害者手帳1級~3級をお持ちの方
◆療育手帳Aをお持ちの方
◆精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方

◆特定疾患医療受給者証の交付を受けている難病患者の方

利用券の給付を受ける方は、5月から下記市役所窓口で申請してください。

●お待ちいただく物/印鑑、障害者手帳または特定疾患医療受給者証

◆申請窓口/仙北市役所社会福祉課(西木庁舎)、角館地域セン

ター(角館庁舎)、田沢湖地域センター(田沢湖庁舎)、神代出張所、田沢出張所、松木内出張所、上松木内出張所

●問合せ/社会福祉課(西木庁舎) (43) 2288

健康食品の送り付け商法にご注意ください!

5

「購入したおぼえがないのに健康食品が送りつけられ、高額な代金を請求された」などといった相談が、秋田県内では、1年で160件ほど寄せられています。断ったにもかかわらず一方的に送られてきた場合は、遠慮せずに配達員の方に商品の受取りを拒否することを伝えましょう。

お困りの際はお気軽にご相談ください。情報提供も受付しています。

【消費生活相談窓口】

環境防災課(角館庁舎)

(43) 3308

秋田県生活センター

018(835)0999

仙北市のスポーツ推進委員を派遣します

16

「近頃、体が硬くなった」「運動不足かも」「ストレッチの種類を覚えたい」。そんなとき、スポーツ推進委員がお邪魔して、立位や座位などのストレッチ体操や歩き方を一緒にを行います。また、体力測定の実施などもお手伝いします。

◆みんなで楽しめる軽スポーツがあるみたいだけど...

そんなとき、スポーツ推進委員が「ベタンク」をおすすめします。

大人数で玉を放り投げるゲームです。ワイワイガヤガヤと進み、最終投で大逆転もあります。ぜひ、お試しください。

約5人以上の参加者がいれば、公共施設や地域の会館などでの、いろいろな運動にスポーツ推進委員を派遣できます。

詳細は、仙北市ホームページの「市民情報」生涯学習スポーツ等↓スポーツ推進員派遣事業をご覧ください。どうか、スポーツ振興課へお問い合わせください。

●問合せ/スポーツ振興課(角館庁舎) (43) 3390

住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」

17

仙北市では平成25年5月29日(水)に行われる「チャレンジデー」に参加します。(今年で3回目の参加です)

今年の対戦相手は、福島県会津坂下町(あいづばんげまち、人口1万6801人、参加10回目)に決定しました。

●問合せ/スポーツ振興課(角館庁舎) (43) 3390



次の条例(案)についてパブリックコメント(意見募集)を行います

18

仙北市空き家等の適正管理に関する条例(案)

市では、近頃問題となっている空き家等について、適正な管理と所有者の責務・管理不全な状態の防止や解消を目的に条例制定に向けて検討を行っています。

これまで、庁舎内関係課と協議をし、また他市町村の条例等を参考に条例(案)を作成しました。

つきましては、市民の皆様から条例(案)へのご意見を募集します。

●意見募集対象/仙北市空き家等の適正管理に関する条例(案)

●募集期間/4月16日(火)~5月2日(木)

●意見募集対象者/市内に住所を有する方

◆市内に事業所または事務所を有する個人および法人その他の団体

●閲覧場所/環境防災課(角館庁舎)、田沢湖地域センター、西木地域センター、各出張所、仙北市ホームページ

※施設での閲覧は、土・日曜日、祝日を除く。8時30分~17時

●提出方法/

◆郵送/〒014-0392

仙北市角館町東勝栄丁19番地

仙北市役所 環境防災課 宛

◆FAX/(54) 1775

環境防災課 宛

◆電子メール/

kankyo@city.semboku.akita.jp

※電子メールの件名は「空き家

等について」にしてください。

◆持参/仙北市役所角館庁舎1階

環境防災課

●問合せ/環境防災課(角館庁舎)

(43) 3308

仙北市議会議員及び仙北市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例(案)

市では現在、仙北市議会議員及び仙北市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例制定に向けて検討を行っています。

平成24年1月25日に仙北市選挙管理委員会から「選挙公営制度についての調査報告書」が提出され、「お金のからまない選挙の実現」と「候補者間の選挙運動の機会均等」を目的に、公職選挙法の規定により、市が条例を制定し、選挙運動費用の一部を公費で負担する制度の導入について検討するよう報告がありました。

秋田県内の市(12市)ではすでに導入済みであることから、市では、これを受けて、市議会全員協議会等に条例案等を提示し協議してきたところ

です。つきましては、市民の皆様から本条例(案)へのご意見を募集します。

●意見募集対象/仙北市議会議員

及び仙北市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例(案)

●募集期間/4月16日(火)~5月2日(木)

●閲覧場所/総務課(田沢湖庁舎)、角館地域センター、西木

地域センター、各出張所、仙北市ホームページ

※施設での閲覧は、土・日曜日、祝日を除く。8時30分~17時

●提出方法/

◆郵送/014-1298

仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30

番地 仙北市役所 総務課 宛

◆FAX/(43) 1300

総務課 宛

◆電子メール/

sonu@city.semboku.akita.jp

※電子メールの件名は「選挙公営

について」にしてください。

●問合せ/総務課(田沢湖庁舎)

(43) 1111

- 総務課 ☎43-1111 ●ホームページ <http://www.city.semboku.akita.jp/>
- 田沢湖地域センター（サポートセンター） ☎43-1115・43-1147
- 田沢出張所（サポートセンター） ☎43-1351
- 神代出張所（サポートセンター） ☎43-1352
- 角館地域センター（サポートセンター） ☎43-3309
- 西木地域センター（サポートセンター） ☎43-2200
- 桧木内出張所（サポートセンター） ☎48-2001
- 上桧木内出張所（サポートセンター） ☎49-2159

田沢湖一般廃棄物 最終処分場への 災害廃棄物受入れ について

19

岩手県野田村からの不燃系混合廃棄物受入れを、本年度次のおおりに実施する予定です。

なお、受入れについては、昨年同様、放射線量および放射性物質濃度等の測定を実施し、安全性の確認を充分に行い、その結果を市の広報とホームページに掲載しお知らせします。

- 受入期間／平成25年4月22日～12月26日
- 搬入場所／田沢湖一般廃棄物最終処分場
- 種類／不燃系混合廃棄物
- 処理数量／約4000ト
- 問合せ／環境保全センター ☎(54) 3305



ゴミ出しカレンダーの 訂正等についてお詫び

20

「平成25年度版ゴミ出しカレンダー」で次のとおり記載誤りまたは記載漏れがありましたので、訂正周知させていただきます。

関係者、地域の皆様には大変ご迷惑をおかけし誠に申し訳ありませんでした。

「カレンダー訂正」

問い合わせ先

鉄くず・産業廃棄物取扱い業者
村上商店電話番号

誤 (53) 2846

正 (53) 2845

「カレンダーへの記載漏れ」

- 角館第1グループ
6月28日（金）可燃
- 角館第3・4グループ
12月3日（火）可燃
- 問合せ／環境保全センター ☎(54) 3305

まちづくり 日記

No.54

『そんな未来はイヤ!』

4月1日、市役所3庁舎と病院を巡り、年度始めの職員訓辞を行いました。日常業務での心構えだったり、25年度の課題だったり…。特に「まちづくり」については、次のようにお話ししました。市民の皆さんと共有したい思いです。

※

まちづくりで大切なことは、守るべきを守る決意、新たな価値の創出、そして判断のタイミングです。簡単にまとめると、守ること・生み出すこと、決断すること、になると思います。市役所の業務は、日常が創造的でなければいけません。市役所はまちづくりの最前線ですから、前例踏襲などモッテノホ力です。視点を変え工夫を凝らしていただろう。

仕事は、誰かを幸せにするものでなければいけない、そう思っています。市役所の仕事は、市民が幸せにならなければなりません。

自身が幸せになるには、他人様を幸せにするしかないのです。でも他人様を幸せにするには、常に自分自身を磨き上げていなければ

仙北市長
門脇 光浩

無理です。職員の皆さんは、業務上必要な知識の吸収や、各種の研修などに本気で取り組んでください。職場外での趣味や知見を広める旅も、後で必ず業務に役立ちます。この1年度の仕事を、皆さん自身の手で、もっともっと創造的に、もっともっと挑戦的に、もっともっと楽しい時間に変えてください。市民の皆さんと一緒に、仙北市のまちづくりを進める担い手だと自覚してください。

※

さて先ごろ、国の研究機関が27年後の人口推計を発表しました。秋田県の落ち込み率は35%で全国トップ、仙北市は43%の減少と見込んでいます。そんな未来はイヤです。現実がそうならないよう、産業育成と雇用の増大、教育・子育て・医療環境の整備など、住みたくなるまちづくり対策を連打します。

27年後は突然やって来ません。推計された未来を変える挑戦を、今から静かに大胆に、思い切った実践しようではありませんか。

介 護

介護保険事務所からのお知らせ

地域密着型サービス事業所の 公募および説明会について

◎公募の趣旨

大曲仙北広域市町村圏組合では、介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービス事業所の基盤整備を進めています。

本公募は、平成25・26年度に整備計画のある指定地域密着型サービスを公募するものです。

◎応募要件

- ①設置主体は法人であること。
- ②整備年度内に事業の開始が可能であること。
- ③介護保険法第78条の2第4項および第115条の12第2項各号に該当しないこと。

◎応募についての説明会

- 日時／5月15日（水）14時～
- 場所／大仙市役所 仙北支所3階 大会議室

※説明会に参加予定の場合は5月10日（金）17時まで期限厳守のうえ法人名、参加者名、電話番号、開設を希望する事業名、開設予定地、開設予定時期を明記し、左記宛にFAXでご連絡ください。

◆問合せ

・介護保険事務所 事業監査班
☎0187 (86) 3913
FAX 0187 (86) 3914
〒014-0805
大仙市高梨字田茂木10番地
大仙市役所仙北支所3階

◎公募する地域密着型サービス

事業の種類	整備年度	整備数
複合型サービス	平成25・26年度	1事業所以上
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	平成25・26年度	1事業所以上

救急車適正利用カード

このような症状はありませんか？

あたま 頭 突然の激しい頭痛
立てないくらいの
ふらつき

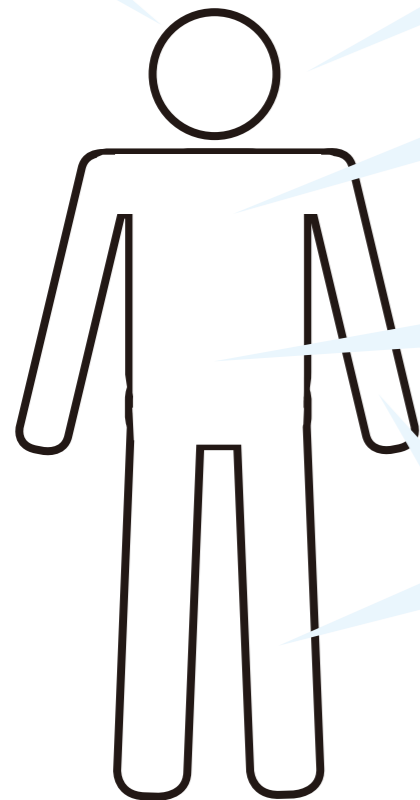
かお 顔 顔半分が動きにくい
言葉がうまく話せない
口や顔の片方がゆがむ

むね 胸 締め付けられるような
持続する痛み
息切れ、呼吸が苦しい

はら 腹 突然の激しい腹痛
血を吐いたり、便に血が混じる

てあし 手足 突然のしびれ
片方の手足に力が入らない

ほか 他 冷や汗をかいている
目がうつろでぼんやりしている



脳卒中や心筋梗塞などの

命に関わる危険な症状の可能性がります。

このような症状の場合は、ためらわずに

119番に連絡してください。

「救急車適正利用カード」 の掲載について

救急車の出動件数は年々増加し、現場到着時間の遅れが全国的な問題となつています。また、救急搬送された方の約半数が入院を要しない軽症となつています。中には救急車が不要でなかった方も見受けられます。

一方、この地域では本当に救急車を呼ぶべき人が、症状を軽く判断したり、近所迷惑になるからと遠慮して、自家用車やタクシーで病院に向かう例も見られます。

脳卒中や心筋梗塞はできるだけ早く治療を開始すると回復する可能性が高いといわれており、また、容態が急変する場合もあります。

そこでこの度、次の「救急車適正利用カード」を地域の皆様に広報を通じお届けすることとしました。

このカードを自宅の電話機近くに置いていただき、このカードのような症状があるときは命に関わる可能性も考えられますので、ぜひためらわずに**119番**に連絡をし、救急車を呼んでいただきたいと思います。

ただし、このカードの症状は一刻を争う主な症状をあげたものです。このカードにない症状でも急いで診察を受けた方が良い場合もありますので、ご本人や周りの方々が救急車を必要と感じたら、迷わず呼ぶようにしてください。

カードを利用し
迷わず**119番**！



**救急車が本当に必要な人のために、
救急車の適正利用をお願いします。**

—仙北市・大曲仙北広域消防本部—

平成25年度 子どもの定期予防接種についてお知らせ

◆平成25年度の主な改正点

- ①予防接種法の改正により平成25年度から新たに、ヒブ、小児肺炎球菌、ヒトパピローマウイルスのワクチンが定期予防接種に追加になりました。
※「ヒトパピローマウイルスワクチン」は、平成25年度まで、「子宮頸がん予防ワクチン」と呼ばれていました。
- ②BCGの接種対象年齢が「1歳未満」に、標準的な接種年齢が「生後5か月から8か月未満」になりました。

◆秋田県広域予防接種事業について

平成25年度から、子どもを対象とした定期の予防接種について「秋田県広域予防接種事業」が開始されました。これにより、秋田県内であれば仙北市以外にある医療機関でも、予防接種を受けることができるようになりました。希望される方は保健課にお問い合わせください。

◆平成25年度仙北市個別接種契約医療機関の訂正

平成20年4月1日～平成25年1月31日
生まれの方に4月初め通知をしましたが、訂正がありますのでご了承ください。

仙北市西明寺診療所		訂正	
ヒブ	肺炎球菌	ヒブ	肺炎球菌
○ (1歳以上)	○ (1歳以上)	×	×

◆問合せ／仙北市保健課 ☎ 55-1112



平成25年度 麻しん・風しん (MR) ワクチン 予防接種のお知らせ

接種回	対象者	接種期間
第1期	1歳以上～2歳未満	1歳の誕生日～ 2歳の誕生日の前々日まで
第2期 (年長児)	平成19年4月2日～ 平成20年4月1日生まれ	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日まで ※できるだけ6月末日までに 受けられることをおすすめし ます。

(3期・4期の方は平成25年3月31日で終了しました)

- 体調の良いときに積極的に予防接種を受けましょう。
- 転入等で通知の届かない方は、保健課まで連絡ください。
- 費用／無料 (接種期間を過ぎると有料になります)

◆問合せ／仙北市保健課 ☎ 55-1112



麻しんは「はしか」とも呼ばれ、かかると38度以上の発熱と全身性の発疹が特徴で、感染力が強い上、合併症などの危険が高いものです。
風しんは「3日ばしか」とも呼ばれ、熱も発疹も軽く済みますが、妊娠初期の女性が感染すると出生児が先天性風しん症候群になる可能性があります。
2種類のワクチンが混合された予防接種を対象となる方は、対象期間内に接種しましょう。

妊婦健診を受けましょう

妊婦健診は、お母さんとおなかの赤ちゃんの健康を守り、妊娠が順調かどうかを確認するためのものです。

妊娠中は、体にいろいろな変化があり、自覚症状がなく順調に見えても、トラブルが隠れていることもあります。

無事に出産を迎えるために、定期的に妊婦健診を受けましょう。



妊娠・出産で受けられる補助

妊婦健診の補助

妊婦健診は健康保険適用外ですが、母子健康手帳交付時にお渡しする「妊婦健康診査受診票」で、14回まで補助が受けられます。

妊婦歯科健診の補助

1回歯科健診を受けることができます。

※妊婦健診受診票(補助券)は、母子健康手帳交付日にお渡ししています。

出産費用の補助

「出産育児一時金直接支払制度」を利用すると、加入している健康保険から直接、出産した医療機関へ出産費用が支払われ、窓口での負担が軽減されます。

詳しくは、加入している健康保険窓口が出産を予定している医療機関にお問い合わせください。

平成25年度 母子健康手帳交付およびマタニティ教室の日程

- ▶場所／健康管理センター(角館)
- ▶受付時間／13:00～13:30
(所要時間:約1時間～1時間30分)
- ▶予約／不要

【日程】

月	日
H25 4月	5日(金)、12日(金)、22日(月)、30日(火)
5月	7日(火)、13日(月)、21日(火)、28日(火)
6月	4日(火)、12日(水)、17日(月)、25日(火)
7月	2日(火)、8日(月)、17日(水)、26日(金)
8月	5日(月)、12日(月)、20日(火)、27日(火)
9月	3日(火)、9日(月)、17日(火)、27日(金)
10月	7日(月)、15日(火)、23日(水)、29日(火)
11月	5日(火)、11日(月)、19日(火)、25日(月)
12月	3日(火)、9日(月)、16日(月)、24日(火)
H26 1月	6日(月)、14日(火)、20日(月)、28日(火)
2月	4日(火)、12日(水)、17日(月)、25日(火)
3月	4日(火)、10日(月)、18日(火)、24日(月)



地域の話題 TOPICS

仙北市のできごとをお届け

せんぼくふるさとマイスター
藤原イマさんを認定

このたび、藤原イマさんをわら細工技術者としてせんぼくふるさとマイスターに認定し、その認定証授与式が3月26日、仙北市役所角館庁舎で行われました。

市では、卓越した技術や技能をお持ちの市民を「せんぼくふるさとマイスター」として認定し、マイスターが自らの持つ技術等を継承する活動の支援をしています。

今回認定された藤原さんは、わら細工を製作して30年以上の経歴を持ち、様々な用途の福俵やしめ縄、古い着物生地を再利用したソウリ、観賞用踏み俵などを製作しています。

角館地区



3 様々な用途の福俵やしめ縄、古い着物生地を再利用したソウリ、観賞用踏み俵などを製作しています。



1 せんぼくふるさとマイスターに認定された藤原イマさん 2,3 藤原さんが手がけたわら細工

藤原さんの持つ技術や技能に興味を持ち、講座・体験等を希望される方は、直接藤原さん(TEL 4574)に連絡し、日程などについてご相談ください。
※講座・体験等は無料ですが、材料などの費用は負担いただくことがあります。また、原則3人以上でお願いします。

大規模肉用牛肥育団地事業
公害防止協定を締結

角館町山谷川崎上秋ノ台地区での大規模肉用牛肥育団地建設を前に、市と事業者の株式会社秋田仙北夢牧場、肥育団地周辺の黒沢集落、外谷地集落の4者で公害防止協定の調印式が3月28日、市役所田沢湖庁舎で行われました。

この調印式には、関係者など15人が出席。調定に至る経緯の説明のあと、伊藤淳典仙北地域振興局長立会いのもと、公害防止対策や飲料水対策などの内容の協定書に調印しました。

調印後、門脇市長は「市は産業の6次化を目指していくが、農業面で大きな象徴となる事業。市民の皆様には事業を町づくりの中心に据えての思いで参画をお願いしたい」とあいさつ。同社の川合昭夫代表取締役は「地域の中心となる畜産業を成功させたい」と述べ



調印後、手を取り合う(左から)伊藤局長、黒澤輝秋黒沢部落会会長、川合代表取締役、田口賢咲外谷地集落会代表、門脇市長

べました。同団地では600頭の肉用牛肥育を想定し、今秋までに約200頭の肥育が始まる予定です。

平成24年度第56回秋田県中学校スキー大会
市内中学生7人が東北大会、4人が全国大会出場

1月12日から15日、鹿角市で第56回秋田県中学校スキー大会が行われ、上位入賞者が東北大会、全国大会に出場しました。

- 県大会上位入賞者(東北大会・全国大会出場者)
- 《男子クロスカントリー(クラシカル)》
9位 若松龍貴(松木内中) 東北大会16位 全国大会出場
15位 小林響平(松木内中) 東北大会出場
- 《女子クロスカントリー(クラシカル)》
4位 阿部瑞姫(松木内中) 東北大会9位 全国大会出場
- 《男子クロスカントリー(フリー)》
12位 若松龍貴(松木内中) 東北大会出場
15位 大石海斗(神代中) 東北大会出場
- 《女子クロスカントリー(フリー)》
7位 鈴木雅(生保内中) 東北大会25位 全国大会出場
8位 阿部瑞姫(松木内中) 東北大会14位 全国大会出場
- 第49回東北中学校スキー大会(1月25日～27日)は鹿角市、第50回全国中学校スキー大会(2月2日～6日)は富山県で開催されました。



消防ポンプ付救助工作車新車両配備
新車両、新装備で体制強化



市役所田沢湖庁舎でお披露目された消防ポンプ付救助工作車。火災やその他の災害に対処できるよう各種資材を搭載し、迅速適切に防御活動を行う車両です。

角館ライオンズクラブ
西明寺小学校に照明器具を寄贈

角館ライオンズクラブ(大澤隆会長)は3月29日、児童の定期健康診断や学校保健事業などに役立ててもらいたいと、西明寺小学校に検診用LED照明器具1基(10万円相当)を寄贈しました。

高橋智弘校長(現西明寺中学校長)は「子どもたちの健康管理の向上に大きく貢献するものであり、たいへんありがたい」とお礼を述べました。

同クラブは、地域奉仕事業として地域の子どもたちや学校への支援を行っています。



照明器具を手渡す(左から)角館ライオンズクラブの高橋克暢さん、菊地道彦さんと受け取る高橋前校長

おめでとうございます
白寿のお祝い

3月24日に板谷リエさん、3月27日に橋本正さんが白寿を迎え、市からお祝いと花束が贈呈されました。



1 板谷リエさん 2 橋本正さん



お知らせ

シルバー人材センターからのお知らせ

会員募集

シルバー人材センターでは、原則60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています。入会の申込みに関しては、月1回開催している「入会説明会」で説明、手続きしますので、詳細については事務局までお問い合わせください。

地域の皆様へ

シルバー人材センターでは、「臨時のかつ短期的な就業またはその他軽易な業務」を条件に、様々な仕事を受け付けています。

仕事の形式としては、『請負』か『委任』のいずれかにより対応します。

皆様からのお電話をお待ちしていますので、お気軽にお問い合わせください。

●問合せ／公益社団法人 仙北市シルバー人材センター ☎55-1646

労働者と事業主間のトラブル解決をお手伝いします

解雇や労働条件をめぐる労働者個人と事業主間のトラブル（個別労働関係紛争）について「あっせん」を行い、話し合いでの解決をお手伝いします。

利用は無料。労働者・事業主のどちらでも申請できます。

●問合せ／秋田県労働委員会事務局 ☎018-860-3284

募集

炭化汚泥肥料の利用者募集について

秋田県では、炭化汚泥肥料の利用を促進するために、炭化汚泥肥料を使用して、ご感想・ご意見等をいただける方を募集します。

応募資格は、県内に在住で、肥料を大曲処理センター（大曲市花館上大戸地内）に取りに来ていただける方とさせていただきます。

詳細につきましては、秋田県のホームページ「美の国あきたネット」（「各課別で探す」→「建設部」→「下水道課のページへ」→「お知らせ」）をご覧ください。

●申込・問合せ／秋田県建設部下水道課 流域下水道班 ☎018-860-2462 FAX 018-860-3813 E-mail gesuido@pref.akita.lg.jp

角館工芸協同組合 樺細工職人を募集します

角館工芸協同組合では次の方を募集しています。

- ①樺細工の茶筒製作者
- ②桜皮を採取する方

①、②とも経験の有無は問いませんが、年齢は50歳以下の方。また、原材料の桜の皮の買い取りもしています。どちらも下記連絡先までお問い合わせください。

●問合せ／角館工芸協同組合 担当 高島 ☎53-2228

田沢湖公民館 公民館講座のご案内

民謡伝承講座 (生保内節元唄教室)

吹けや 生保内東風（おぼねだし）の歌い出しで知られる、民謡「生保内節」。今も祝い事や直会などの宴席で多くの人に歌い継がれ、地域を代表する民謡の一つとなっています。

この民謡は、複雑な節回しと息遣いの難しさに特徴があり全国の民謡ファンや唄い手からも注目されています。

この生保内節元唄（正調生保内節）の唄い方を基本からじっくり学ぶことができる民謡伝承講座を下記の日程で開催します。

- 実施日／①5月7日 ②5月21日 ③6月4日 ④6月18日 ⑤7月2日 ⑥7月16日 ⑦7月30日 ⑧8月27日 ⑨9月10日 ⑩9月17日 ※火曜日(19:00～20:30)
- 会場／田沢湖総合開発センター
- 受講料／無料
- 対象／仙北市在住で5歳以上の方

太極拳教室（サークル活動）

丁寧な指導のもと、健康的で充実した時間を新しい仲間と過ごしませんか。

- 実施日／毎週木曜日 13:30～
- 会場／田沢湖総合開発センター
- 参加料／月/1,000円（会費）

手話教室（サークル活動）

手先の動きや表情で自分や相手の気持ちを伝える「手話」を学びませんか。

- 実施日／毎週木曜日 19:00～
- 会場／田沢湖総合開発センター

【各種講座教室の申込・問合せ】

田沢湖公民館 ☎43-1061

手作り作品の展示販売 たざわこクラフト市

田沢湖の「思い出の渦分校」を会場に、県内外から30人の作家が集い、陶器やガラス布小物など作品を販売するクラフト市を開催します。飲食の出店もあります。

- 日時／5月3日（金）・4日（土）10:00～16:00
- 会場／思い出の渦分校
- 料金／大人ひとり200円（校舎保護協力金として）
- 問合せ／事務局 桜田 ☎090-4631-3376 ※スリッパを持参ください。

セミナー・教室等

西木公民館 中国水墨画講座生徒募集

水墨画の源流を基本から学びます。墨の五彩の妙味によって自由に運筆し、個々の豊かな表現力で素晴らしい作品を製作できます。

楽しい仲間といっしょに学んでみませんか。

- 開催日／5月8日（水）・22日（水）、6月12日（水）・26日（水）、7月10日（水）・24日（水）、8月7日（水）・21日（水）、9月11日（水）・25日（水）※10月からはサークル活動になります。
- 受講時間／14:00～16:00
- 講師／赤川 華流（秋田市）
- 開催場所／西木公民館「会議室」
- 受講料／材料費（書道道具が必要です。公民館貸出可）
- 募集定員 新規5人（現在、受講生が5人います）
- 募集期間／5月2日（木）（先着順締切）
- 申込・問合せ／西木公民館 ☎47-3100

-2013-22th 東北ファースト・ラン in かくのたて

- 日程／4月29日（月）
- 会場／仙北市角館町～大仙市八乙女公園 桧木内川・横町橋下流（一斉スタート）～玉川・長野大橋地点（ゴール）
- ※自然状況により、コースが変更になる場合があります。
- 参加対象／カヌー愛好者（初心者から上級者まで）
- 参加費／1人3,000円（昼食代、保険料ほか）
- 申込方法など詳しくは、仙北市ホームページまたは下記へお問い合わせください。
- 問合せ／秋田県カヌー協会 五十嵐浩 ☎018-893-2356



秋田内陸線のりものまつり

「秋田内陸線のりものまつり」が5月18日（土）・19日（日）、秋田内陸線阿仁合駅周辺を主会場に開催されます。今年も多彩な催しで皆様のご来場をお待ちしています。

詳しくは、広報5月1日号でお知らせします。

●問合せ／秋田内陸 活性化本部 ☎0186-82-2114



イベント

立町の桜（はな）まつり

秋田内陸縦貫鉄道 応援フェア
●日程／4月27日（土）～29日（月）
●会場／外町交流広場 ●内容／内陸線グッズや沿線の名産品の販売 芸能披露「御山囃子・上杉の駒踊り（北秋田市・4/28参加予定）」角館のお祭り曳山特別展示

故・松橋平八郎 パネル写真展

昭和30年代の角館
●日程／4月20日（土）～5月5日（日） ●会場／外町交流広場

●入場料／ともに無料 ●問合せ／NPO立町商店会 小松 ☎53-2625

長崎県大村市、茨城県常陸太田市、秋田市 交流都市物産展

今年も角館の桜まつりの期間にあわせて、それぞれの地元名産品を中心に、各交流都市の魅力を発信する交流都市物産展が開催されます。

ぜひこの機会に、ご家族・ご友人・ご近所様などお誘い合わせのうえ、会場まで足をお運びください。

●日時／4月27日（土）・28日（日）10:00～16:00 ●会場／仙北市役所角館庁舎前 ●参加都市／長崎県大村市、茨城県常陸太田市、秋田市 ●問合せ／仙北市企画政策課 ☎43-1112

第29回国民文化祭・あきた2014応援事業

樋口一葉 その文学と生涯

貧しく、切なく、いじらしく

一葉文学の世界 貧困の深淵から小説家へ 一葉をめぐる人々



樋口一葉肖像



『たけくらべ』初版本



遺愛の文机と文具

会期 平成25年 **4月20日** (土) ~ **5月26日** (日)

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで) 会期中無休

場所 新潮社記念文学館 (仙北市角館町田町上丁23)

観覧料 一般 (高校生以上) 300円 ※20人以上は団体割引有

問合せ 新潮社記念文学館 43-3333

主催 仙北市・仙北市教育委員会

協力 日本近代文学館

編集 中村稔 (詩人・日本近代文学館名誉館長)

春爛漫 一葉を偲ぶ朗読会

日時 4月28日 (日) 14:00 ~ 15:00

場所 仙北市総合情報センター 1階ラウンジ

作品名 「十三夜」

主催 新潮社記念文学館

共催 文学館ボランティア「やさいの花」(代表 小柳 生子)

※入場無料



図書館 情報局

田沢湖図書館 (田沢湖生保内字武蔵野 105-1) ☎ 43-1307
学習資料館 (角館町田町上丁23) ☎ 43-3333

学習資料館からのお知らせ

読み聞かせは楽しい読書の第一歩です。学習資料館では、4月23日の「子ども読書の日」をはさんで、「こどもに読んであげたい読み聞かせ絵本」をテーマに幼児向けと小学校低学年向けの絵本を展示します。この機会にお子さんと一緒に絵本を楽しんでください。



仙北市民浴場「東風の湯」 「市民憩いの日」 市民入浴無料

仙北市民浴場東風の湯では、日ごろのご愛顧に感謝を込めまして毎月26日を「市民憩いの日」とし、仙北市民の皆さまを入浴無料とします。(入湯税は(株)アロマ田沢湖が負担します)

ぜひ東風の湯をご利用ください。
●実施期間/平成25年4月~平成26年3月の毎月26日 ●時間/7:00~21:00 (入浴受付終了20:00) ※仙北市民と確認できる物(運転免許・健康保険証など)を窓口にご呈示ください。 ●問合せ/(株)アロマ田沢湖 ☎ 43-2424 市民浴場東風の湯 ☎ 43-2133

内)まで ●問合せ/仙北地域振興局建設部工務課鎧畑ダム管理事務所 ☎ 42-2311

平成25年度 新入社員(地元就職者) 歓迎激励会の開催について

新入社員歓迎激励会を下記により開催します。
●日時/4月24日(水)13:30~ ●場所/角館交流センター 第1研修室 ●負担金/申込者1人につき1,500円 ●申込期限/4月19日(金) ●詳しくは下記へお問い合わせください。 ●問合せ/仙北市商工会 角館本所 ☎ 54-2304 田沢湖支所 ☎ 43-0372 西木支所 ☎ 47-2130

鎧畑ダム管理演習のお知らせ

鎧畑ダムでは4月25日(木)にダム管理演習を実施します。

ダム管理演習とは洪水を想定した防災訓練で、関係機関への連絡や放流警報、ダムのゲート操作等の演習を行い、洪水時のダム管理に万全を期することを目的に行うものです。

当日は9:00~17:00までの間に3回ほど警報所から放送やサイレンの吹鳴を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、訓練によるダムからの放流は行いません。

●演習場所/鎧畑ダム(田沢字中山地内)から堂田警報所(生保内字堂田地

今だから伝えたい

かたくり群生の郷『初恋人への恋文コンテスト』

ときどき思い出す大好きだった人の面影。本当はあの時に伝えたかった。愛おしい想い、伝えたい気持ち…。かたくりの花言葉『初恋』にちなんで、あなたの心の中にひそんでいた大切な思いを恋文に綴ってください。

●内容/初恋人への思いを綴った恋文を募集。かたくり館に掲示、表彰、2月10日・紙風船で夜空に打上げます。
●応募期間/4月25日まで(当日消印有効)
●応募方法/ハガキによる郵送、または持参。〒014-0516 秋田県仙北市西木町小山田字八津249-1(かたくり館内)
かたくり群生の郷保存会事務局 恋文コンテスト係 ☎ 0187-47-3535 (FAX 兼)
●問合せ/かたくり群生の郷保存会事務局 恋文コンテスト係 担当 赤倉 ☎ 090-3218-8660 E-Mail akakura@mbc.nifty.com
かたくり館ホームページ <http://katakurikan.jimdo.com/>

●応募規定/▶未発表作品に限る。▶ハガキ通信面を使用し、字数の規定はありません。▶エッセイ風・絵手紙風・一行詩でも、愛おしい想いを綴ったものであれば表現方法は自由です。▶作品の通信面を公開します。末尾に住所(県市町村まで)、氏名(匿名はペンネームまたはイニシャル頭文字)、年齢のみを記入。▶ハガキ表面に住所・氏名・性別・電話・メールアドレスを記入。※個人情報情報は慎重に取扱いし、本コンテストに関する発表や連絡、賞品の発送などに使用し、第三者への開示はしません。
●応募資格/昭和生まれの方に限ります。



INDEX

- 2-8 市役所からのお知らせ
- 9 まちづくり日記
介護保険事務所からのお知らせ
- 10-11 救急車適正利用カードの掲載について
- 12-13 保健・健康の掲示板
- 14-15 地域の話題
- 16-18 お知らせナビ
- 19 樋口一葉 その文学と生涯
図書館情報局
- 20 カレンダー・目次

広報担当者の

つぶやき



SR 前号に書いた自転車の続き。家にあるぼろぼろの自転車をパーツ交換で再利用しようかと考えていましたが、よく見てみるとサビがひどすぎてネジ1本すら外せません。がっかりしながら新たな趣味を模索中です。



TR 新年度に入り、市内では入園・入学式が行われました。我が家でも子どもが保育園に入園！私と一緒に登園していますが、朝はいつも号泣。最初は、ちゃんと過ごせているか心配でしたが、徐々に慣れてきたみたいで安心！友達いっぱい作って、楽しい園生活を送ってほしいですね。



YR 16日号の編集中は暖かい日あり、寒い日あり、雪も降ったりしてなかなか落ち着かない天候でした。この号が皆さんに届く頃には暖かい日が続いているといいのですが。新年度も本格的に始まりました。今年度も「広報せんぼく」をよろしく願います。

仙北市カレンダー 4/16(火) ~ 5/5(日)

4/ 16 (火)

17 (水)

- 傾聴ボランティア「えくぼの会」(角館交流センター 10:00 ~ 14:00) 4/1号 P19
- 社会福祉協議会 心配ごと相談日 (田沢湖総合開発センター 13:00 ~ 16:00) 4/1号 P23
- 行政相談所開設日 (田沢湖総合開発センター 13:00 ~ 16:00) 4/1号 P23

18 (木)

19 (金)

20 (土)

- 樋口一葉 その文学と生涯 (新潮社記念文学館) 5月26日まで P19
- 鉄道ファンに贈るレールファンタジー (田沢湖図書館) 5月19日まで 4/1号 P15

21 (日)

- 春の一斉クリーンアップ (田沢湖・西木地区 6:00 ~) 4/1号 P12

22 (月)

23 (火)

24 (水)

- 平成25年度新入社員歓迎激励会 (角館交流センター 13:30 ~) P18

25 (木)

- 罫畑ダム管理演習 (罫畑ダム 9:00 ~ 17:00) P18
- 献血 (場所・時間は広報4月1日号19ページをご覧ください)
- 社会福祉協議会 心配ごと相談日 (社会福祉協議会角館支所 13:00 ~ 16:00) 4/1号 P23

26 (金)

27 (土)

- 立町の桜 (はな) まつり (外町交流広場) 4月29日まで P16
- 交流都市物産展 (仙北市役所角館庁舎前 10:00 ~ 16:00) P16

28 (日)

- 春爛漫 一葉を偲ぶ朗読会 (総合情報センター 14:00 ~ 15:00) P19
- 交流都市物産展 (仙北市役所角館庁舎前 10:00 ~ 16:00) P16

29 (月)

- 東北ファースト・ラン in かくのだて (角館町~大仙市八乙女公園) P16

30 (火)

- 夜間納税窓口開設日 (仙北市役所田沢湖・角館・西木庁舎 17:15 ~ 19:00) P3

5/ 1 (水)

2 (木)

3 (金)

- たざわこクラフト市 (思い出の湯分校 10:00 ~ 16:00) P16

4 (土)

- たざわこクラフト市 (思い出の湯分校 10:00 ~ 16:00) P16

5 (日)

刺巻水ばしろう祭り

5月6日(月)まで

問合せ / 田沢湖観光情報センター 「フォレイク」 ☎ 43-2111

角館の桜まつり

4月20日(土) ~ 5月5日(日)

問合せ / 観光情報センター 「角館駅前蔵」 ☎ 54-2700 観光課 ☎ 43-3352

八津・鎌足かたくり群生の郷

4月20日(土) ~ 5月6日(月)

問合せ / かたくり群生の郷保存会 ☎ 47-3535